



大学 **筑紫 彰太**
近畿大学
工学部ロボティクス学科 講師

市担当課 ×

産業部
農林整備課

関係機関 ×

赤防株式会社

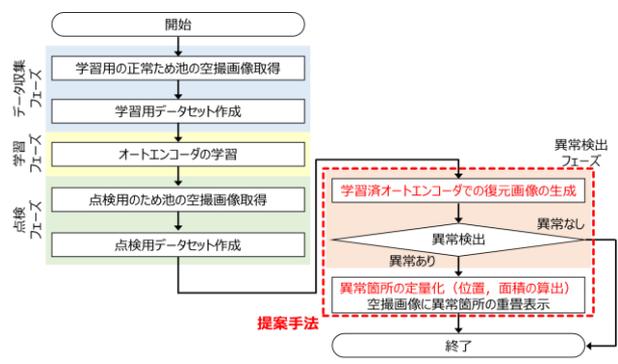


1 課題 ため池等の農業水利用施設の定期点検や災害発生時の状況把握等において、人手不足、迅速性及び安全性の観点で課題がある。

2 概要 農業水利用施設の自動点検に向けたドローンの構築による効率化・省人化、安全化を図る。



研究概要のイメージ図



手法概要



異常箇所の報告

3 研究成果 手法等の構築

- (1)ため池堤体の部分崩壊を対象とし、AIを用いた異常検出手法を構築した。
- (2)異常箇所の位置、面積を定量評価し、異常箇所を管理者に報告可能な画像提示手法を構築した。



4 今後の展望・現状 次の研究段階へ前進

- (1)ため池堤体の水漏れを対象として、AIを用いた異常検出手法を構築する。
- (2)AIを用いた異常検出システムをドローンに統合する。

→ 令和7年度 共同研究型